

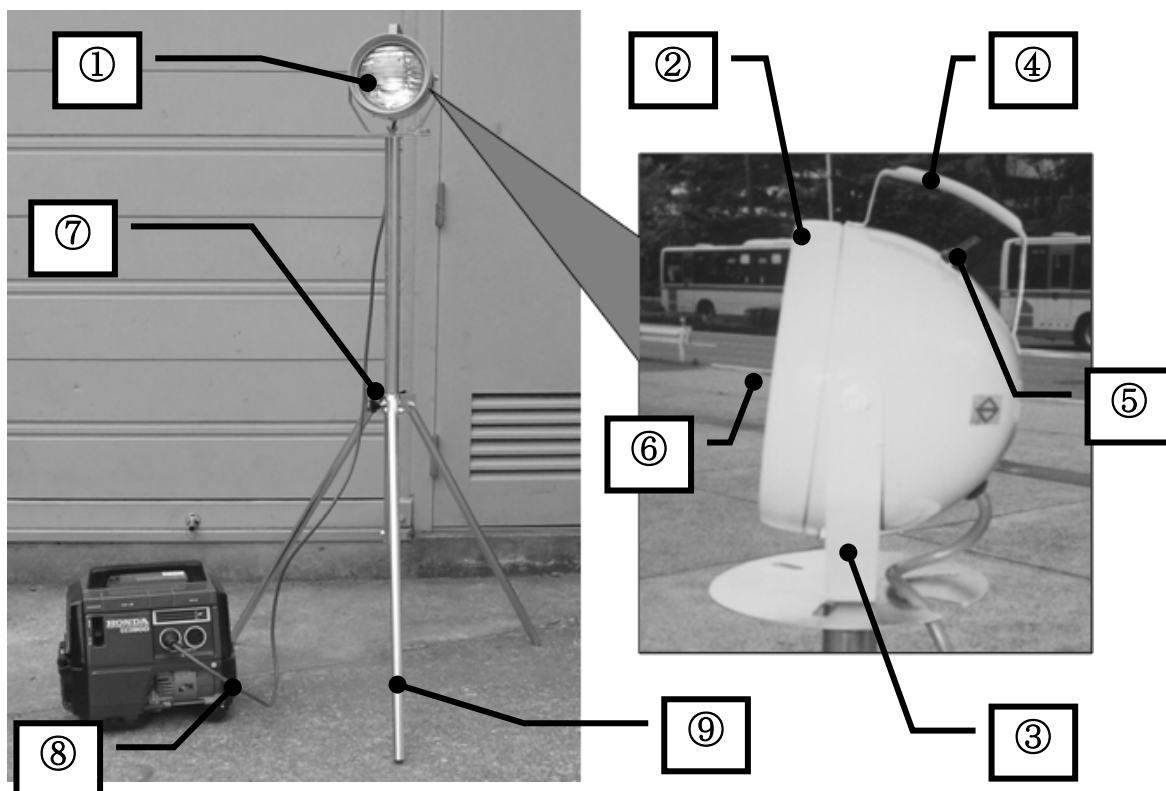
投 光 器

投光器は、家庭用コンセントや発電機を電源とし、操作はそれほど難しいものではありませんが、転倒などで強い衝撃を与えると玉切れや投光機前面のシールドなどが破損することがありますので、取扱いには注意が必要です。

種 類	PF-56 型可搬式（小糸工業）
重 量	約 2 kg
最大高さ	約 2 m
必要容量	AC100V × 300W
備 蓄 数	5 台



1 部品名称



番号	名称	番号	名称	番号	名称
①	照明本体	④	把手	⑦	高さ調整ネジ
②	前枠	⑤	オンオフスイッチ	⑧	電線コード
③	支持腕 (ブラケット)	⑥	シールドビーム	⑨	三脚

2 使用にあたっての注意点

- 1 ランプの全面が汚れていると、明るさが低下するほか点灯時の高温により、汚れがランプに焼き付くことがある。汚れは、点灯前に拭き取ること。
- 2 点灯時や消灯直後は、ランプや灯体外部が高温となるので火傷などに注意すること。

3 使用方法

手順1 「⑦高さ調整ネジ」を緩める。

手順2 「⑨三脚」を任意の高さに調整して脚を三方に開く。路面は平らな安定した箇所に設置する。

手順3 「⑦高さ調整ネジ」を硬く締める。

手順4 三脚の上部のネジ穴（凹）に「③支持腕（ブラケット）」の下部に開いている穴を合わせ、付属の蝶ナットで固定する。



手順5 投光機本体から出ている「⑧電線コード」を AC100V 発電機又は家庭用コンセントに接続する。

手順6 「⑤オンオフスイッチ」により点灯する。

手順7 「④把手」を持ち、上下方向に動かすことにより方向を変えることができる。

4 収納

手順1 「⑤オンオフスイッチ」により消灯する。

手順2 「⑧電線コード」を AC100V 発電機又は家庭用コンセントから抜く。

手順3 三脚に固定した蝶ナットをはずし、「③支持腕（ブラケット）」を三脚からはずす。（はずした蝶ナットは元の状態に戻す）

手順4 「⑦高さ調整ネジ」を緩める。

手順5 三脚の脚をたたんで、「⑦高さ調整ネジ」を締めてから収納する。

5 電球の交換

作業は、電源が完全に「オフ」になっていることを確認してから行う。

手順1 「⑩止めネジ」を完全に緩める。

手順2 「②前枠」を「①照明本体」からはずす。

手順3 本体裏側の「⑧電線コード」の先の「⑫コネクター」を引き抜く。

手順4 「⑪電球押さえバネ」をはずして電球を取り出す。

手順5 新しい電球の装着。（上下が決まっているので注意する。）

手順6 「⑪電球押さえバネ」で電球を固定する。

手順7 「⑧電線コード」のコネクターをランプに接続する。

手順8 「②前枠」を「①照明本体」に装着し、「⑩止めネジ」を接続する。

